

蕨市総合振興計画市民懇談会委員募集

10年間の蕨市のまちづくりを示す指針として、平成16年度に策定された「第4次蕨市総合振興計画」は、策定から5年という折り返し点を迎えます。そこで、市民の皆さんのご意見をお聴きしながら、ともに計画の見直しを行うため市民12人程度で構成する懇談会を設けます。その内一部の委員について公募します。**対象** = 市内在住で20歳以上の人 3人以内 **任期** = 平成20年度中(予定) 薄謝あり 庁内の審査会で選考 **応募** = 市役所1階市民担当、3階行政経営推進室、公民館、図書館または蕨市ホームページ内にある応募用紙に必要事項・小論文(「私の考える、蕨市のこれからのまちづくり」800字以内)を書き22日正午までに持参、郵送(必着)、ファクシミリ、Eメール(gyosei@city.warabi.saitama.jp)で行政経営推進室(☎433・7698 ☎432・7992)まで

市有地を売却します

常時公募方式(申込日が最初の人に売却。同日に申し込みが複数あった場合は抽選)で、市有地の公売を行います。**資格** = 個人及び法人(市内在住を問いません) **売却地** = 中央7丁目27番地内(地番:中央7丁目38番15) 間口約8mで北側6m市道に接する105.78平方mの土地 **売却価格** = 26,762,340円(253,000円/平方m) **申し込み** = 6日~29日の平日 午前9時~午後5時に総務課管財係 なお、最初の申し込みがあった日をもって受付は終了します。案内書は同係でもらえます(平日の午前9時~午後5時)。市のホームページでも御覧になれます。**問い合わせ** = 総務課管財係(☎433・7742)

忘れずに納めましょう

今月は固定資産税4期、国民健康保険税6期、介護保険料8期の納付月です。最寄りの金融機関・郵便局・コンビニエンスストア(介護保険料は除く)で納めてください。**問い合わせ** = 納税推進室(☎433・7709)

納付は口座振替のご利用を

納税(納付)通知書とじ込みの口座振替依頼書(郵便局は局指定の用紙)に記入し預貯金通帳と通帳印を持ち金融機関へ。**詳細** = 納税推進室(☎433・7709)、介護保険室(☎433・7835)

休日納税相談窓口

市税・国民健康保険税などの納付や相談にご利用を。**とき** = 16日(土) 午前8時半~午後5時 **ところ・詳細** = 納税推進室(☎433・7709)

男女共同参画絵てがみ募集

テーマ = 「男の家事・育児」、「活躍する女性、キャリア拓く女性」など男女共同参画を取り上げたものがきサイズ 1人2点まで 応募者には記念品を差し上げます。**応募** = 15日までに市民担当(☎433・7745)

住宅用火災警報器の設置を

住宅用火災警報器の設置期限は5月31日です。消防本部では、皆さんの疑問や質問に答える「出前講座」を実施しています。ぜひご利用ください。警報器の悪質な訪問販売にはご注意ください。**詳細** = 消防本部(☎441・0119)

ねんきん特別便

社会保険庁が把握している加入記録を「ねんきん特別便」でお知らせしています。ご本人の基礎年金番号に年金記録が結び付くと思われる人には3月までに届き、4月以降すべての人に順次届く予定です。「ねんきん特別便」が届きましたら、記録をじゅうぶんに確認し、訂正がある場合は「年金加入記録照会票」を、訂正がない場合は「確認はがき」を必ず提出してください。訂正があった場合は社会保険庁で記録の調査を行い、その結果をあらためてお知らせします。また、結婚などで名字が変わったり、住所が変わったりした人で変更の届け出が済んでいない場合は変更・訂正の届け出が必要となりますので以下の手続き先に届け出てください。

変更の届け出が お済みでない人	届け出先
国民年金第1号被保険者	市役所国民年金係の窓口
厚生年金加入者	厚生年金加入者のお勤め先の社会保険担当者
国民年金第3号被保険者	社会保険事務所
年金受給者	社会保険事務所

問い合わせ = 浦和社会保険事務所(☎048・831・1611)、ねんきん特別便専用ダイヤル(☎0570・058・555)

下水道受益者負担金

平成19年度第4期分の納期は28日です。忘れずに納めましょう。**問い合わせ** = 下水道課(☎433・7724)

人間ドック・脳ドックの補助申請が変わります

平成20年度から人間ドック・脳ドック補助申請が以下のとおり変わります / ①対象者が40~74歳の人になります ②受診期間が4月~来年3月になり、申請も随時受け付けます(前期・後期の区分を廃止しました)

対象 = 蕨市国民健康保険加入者で、保険税の滞納がない世帯の、受診日現在で40~74歳の人 **受診場所** = 下表の指定医療機関 **受診期間** = 4月~来年3月 **補助額** = 人間ドック20,000円(1年度に1回。同年度内に特定健康診査を受診する場合は利用できません) 脳ドック25,000円(3年度に1回。同年度内にPET検診補助を利用する場合は利用できません) 補助額を超える差額は、受診当日に医療機関の窓口へお支払いください。医療機関によって受診項目、差額が異なります。**申し込み** = 補助申請は随時受付 指定医療機関に蕨市国保の補助を利用することを告げて予約した後、受診前に保険証、印鑑を持ち市役所2階保険年金課(☎433・7736)

人間ドック指定医療機関	
蕨市成人健診センター	☎443・7953
浅野胃腸病院	☎431・6919
斎藤クリニク	☎445・5311
戸田中央総合病院	☎442・1118
戸田市立医療保健センター	☎421・4114
中島病院	☎441・1211
とだ小林医院	☎441・1511
公平病院	☎421・3030
脳ドック指定医療機関	
蕨市立病院	☎432・2277
たかくぼクリニク	☎432・7555
戸田中央総合病院 脳ドックセンター	☎442・9661
しのぎ脳神経外科・ 産婦人科クリニック	☎048・887・1881

PET検診の補助金制度

PET(ペット)とは、一度で全身を調べられるがん検診です。**対象** = 蕨市国保加入者で、保険税の滞納がない世帯の、受診日現在で40歳以上の人 **補助額** = 20,000円(補助申請は3年度に1回。同年度内に脳ドックとPET検診両方の補助申請は不可) **補助対象検査** = 基本検査、PET/CT検査(躯幹)、血液検査、腫瘍マーカーのすべてを満たすもの **申し込み** = 医療機関に予約後、受診前に保険証・印鑑・振込先の分かる物を持って保険年金課(☎433・7736)

認知症サポーター養成講座

28日(木) 午後2時 中央公民館約100人 **申し込み** = 20日までに地域包括支援センター(☎434・6721)

入院時の窓口支払額（医療費・食事代）の減額制度

入院時の食事代が減額に、医療費が限度額以内になる認定証を交付します / 対象 = ① 蕨市老人保健受給者で世帯員全員が住民税非課税または所得区分が低所得の人 ② 蕨市国保加入者で、世帯主と世帯の蕨市国保加入者全員が住民税非課税または所得区分が低所得の人 申請手続きができずに医療機関へ支払いをした場合は食事代の差額が後日返金されます 申請に必要な物 = 保険証、印鑑、領収書（過去1年間の入院分）振込先の方かる物 入院時の医療費が限度額以内になる認定証を交付します / 対象 = 蕨市国保加入者で世帯主と世帯の蕨市国保加入者に住民税課税の人がいる人 注意 = 国保税を滞納している世帯の人には認定証を交付できません 申請に必要な物 = 保険証、印鑑 問い合わせ = 保険年金課（☎433・7736）

宿泊利用補助施設

全国に340施設ある埼玉県国民健康保険団体連合会の指定保養施設が利用できます（各公民館にパンフレットあり） 対象 = 蕨市国民健康保険加入者で、保険税の滞納がない世帯の人 補助額 = 1泊につき大人3,000円（子ども2,000円） 年度内2泊まで 詳細 = 保険年金課（☎433・7736）

民生委員・児童委員が改選されました

平成19年12月1日をもって民生委員・児童委員が改選されました。民生委員・児童委員は困りごとの身近な相談相手です。相談内容の秘密は守られます。困りごとは気軽にご相談ください。問い合わせ = 福祉総務課（☎433・7753）

わらびファミリー・サポート・センター会員募集

子育てを支援してほしい人、子育ての支援をしてくれる人、両方を兼ねる人を募集。会員になるための説明会・講習会 = 14日（木）午前9時 ところ・申し込み = 蕨市社会福祉協議会内・同センター（☎443・1800）

国民健康保険

職場の健康保険をやめたときや加入したときは必ず14日以内に保険年金課へ届け出してください。 学制度 / 就学のため転出しても生計は蕨市にいる家族が立っている場合、転出した人でも引き続き蕨市の国民健康保険に加入していただく制度があります。詳しくはお問い合わせを。 必ず納付を / 特別な事情もなく国民健康保険税を滞納し続けると、差し押さえ処分の対象となります。また通常の被保険者証の代わりに次のような被保険者証が交付される場合があります。 ① 短期被保険者証 / 通常の被保険者証より有効期限が短くなります。 ② 被保険者資格証明書 / 診療費がいったん全額自己負担になります。 問い合わせ = 保険年金課（☎433・7712）

老人保健医療受給者証の切り替え

平成20年2月2日から3月1日までに75歳になる人がお使いの高齢受給者証は3月1日から老人保健医療受給者証へ切り替わります。蕨市国民健康保険に加入している人は、新しい老人保健医療受給者証がご自宅に届きます。蕨市国民健康保険以外の健康保険に加入している人は申請が必要です。ご案内が届きますので加入健康保険証と印鑑を持って15日～29日に保険年金課で手続きをお願いします。問い合わせ = 保険年金課（☎433・7736）

所得税・市県民税の障害者控除受けられます

対象 = 次のいずれかの手帳をお持ちの人 ① 身体障害者手帳 ② 療育手帳 ③ 精神障害者保健福祉手帳 税の申告手続きの際に手帳をお持ちください。 要介護認定を受けている人へ / 障害者手帳をお持ちでなくても、介護保険の要介護認定を受けている65歳以上の方は、障害者控除の対象となる場合があります。控除を受けるには、障害者控除対象者認定の申請が必要です。申請・問い合わせ = 介護保険室（☎433・7835）

介護保険料必ず納付を

現在介護保険サービスを利用している人は、特別な事情なく保険料を納めないでいると納めていない期間に応じ下記のような給付制限を受けることがあります。

① 納付期限から1年間介護保険料の納付がないとき
介護サービスの利用料の支払い方法が、いったん費用の全額を支払い、後から申請により保険給付（9割部分）を受け取る償還払い方式に変わります。
② 納付期限から1年6か月間介護保険料の納付がないとき
①の償還払いとなる保険給付の支払いが一時差し止められます。一時差し止めとなっても介護保険料を納付されないときは、差し止め額から滞納分の保険料に充当します。
③ 納付期限から2年以上介護保険料の納付がないとき
時効となった保険料の未納期間に応じて保険給付を9割から7割に減額し、高額介護サービス費の支給が停止されます。

現在は介護保険サービスを利用していない人でも、保険料を1年以上滞納した後利用しようとした場合、利用開始と同時に上記の給付制限を受けることとなりますので、将来に備えて保険料の納付をお願いします。 問い合わせ = 介護保険室（☎433・7835）

出産育児一時金 受取代理制度

出産する前に申請することにより、出産時に支給される出産育児一時金（350,000円）が蕨市国民健康保険から直接医療機関などに支払われる制度です。これにより、医療機関などの窓口で出産費用を支払う負担が軽減されます。申請できる人 = 蕨市国民健康保険加入者（出産費資金貸付制度を利用する人を除く）で、出産育児一時金支給を受ける見込みがあり、かつ、出産予定日まで1か月以内の人がいる世帯の世帯主 申請に必要な物 = 健康保険証、母子健康手帳、印鑑、振込口座の方かる物 問い合わせ = 保険年金課（☎433・7736）

市立病院

小児科で午後的一般外来診療を始めました / 午後診療のある日 = 月曜日、水曜日、金曜日 受付時間 = 午後2時半～4時 診療開始 = 午後3時 女性外来は現在都合により休診中です。 問い合わせ = 市立病院（☎432・2277）

入学資金・奨学金が借りられます

入学資金 / 4月に高校以上の学校へ入学が確実な子を持つ保護者 資格 = ① 蕨市に住民登録があり市内に引き続き2年以上住んでいる ② 市税を完納している ③ 連帯保証人（①②の要件が必要）がいる 申し込みは3月30日まで 奨学金 / 高校以上の学校に在学中、または4月に入学見込みで、本人と保護者に就学意欲がある学資の足りない人 申し込み = 教育総務課（☎433・7735）

	貸付額	返済	申し込み
入学資金	高校・高専・専修学校（高等課程）	500,000円以内	6か月据え置き後、30日以内
	短大・大学・専修学校（専門課程）	900,000円以内	6か月据え置き後、42日以内
奨学金	高校・専修学校（高等課程）	10,000円/月	貸付終了から2年据え置き後、8年以内
	高等専門学校	12,000円/月	
	短大・大学・専修学校（専門課程）	20,000円/月	

母子・寡婦福祉資金

母子または寡婦家庭のお子さんの修学資金や就学支度金が借りられます。

修学資金		
	国・公立	私立
高校	月額18,000円	月額30,000円
高専	21,000円	32,000円
短大	45,000円	53,000円
大学	45,000円	54,000円
専修学校	29,000円	
就学支度金		
39,500～590,000円（小学校～大学）		
返 済		
原則として貸付期間の2～3倍で無利子（いずれも卒業後6か月据え置き）		

他の貸付制度もあります。 問い合わせ = 児童福祉課（☎433・7757）

戦没者等の 遺族の皆さんへ

次に該当するかたは特別弔慰金がもらえます。 対象 = 平成17年4月1日現在、戦没者のご遺族の中で、公務扶助料や遺族年金などの支給を受けている人がいなかった、残された戦没者死亡当時のご遺族1人 原則として次の順に対象となります。 ① 弔慰金受給権者 ② 子 ③ 生計関係にあった父母・孫・祖父母・兄弟姉妹 ④ ③以外の父母・孫・祖父母・兄弟姉妹 ⑤ ①～④以外の3親等内親族で1年以上生計関係にあった人 支給 = 額面400,000円の記名国債 詳細 = 3月31日までに福祉総務課（☎433・7753）

健康密度も
日本一へ

保健センター

TEL 431・5590
FAX 431・5598

成人健康・栄養相談(無料)

29日(金) 午前9時半～11時 体脂肪率測定・血圧測定・尿検査のほか、保健師・栄養士に、皆さんの健康全般に関する相談や生活習慣病予防の食事相談ができます。

こころの健康相談(無料)

27日(水) 午後2時～4時 精神科医師に心の悩みや精神疾患などの相談ができます。予約制 1人約1時間

ソーシャルクラブ

とき=毎週水曜日 午前10時～正午(内容により延長あり) 内容=参加者主体で考えたプログラム 対象=統合失調症で、慢性期・回復期の人 随時見学可 事前にご連絡ください。

障害児・障害者 ボランティア養成講座

障害をお持ちの人と触れ合って学んでみませんか。

とき	内容
15日(金) 午前9時～午後4時 保健センター	オリエンテーション精神保健におけるボランティアについて 講義:精神障害ってなあに? ボランティアを通して思うこと
15日(金) 午後	施設見学「小規模地域生活支援センター系ぐま」今後の活動について
16日(土) 午前9時～午後4時 総合社会福祉センター	視覚障害者にかかわるボランティアガイドヘルプ体験 点字体験
16日(土) 午後	知的障害児・知的障害者との交流

30人 無料(希望者のみ昼食代1日につき500円 要予約) 申し込み=8日までに保健センターまたは蕨市社会福祉協議会ボランティアセンター(☎433・1915)

ヘルスアップセミナー

その道の最前線に立つ専門の講師が健康づくりに役立つ知識やアドバイス、取り組み方などを分かりやすく説明してくれます。

とき・ところ	内容	講師
6日(水) 午後1時半 保健センター	すべてに通じる基本の「食生活」とは	日本白十字社 管理栄養士 杉江あい子さん
18日(月) 午後1時 市民体育館	体を動かして 体づくり!	健康運動指導士 末谷展子さん

受りたい講座を選べます。無料 申し込みは保健センターへお気軽にどうぞ。

予防接種(無料)

下記の予防接種は医療機関でお受けください。予約制。

接種	対象
B C G	生後6か月未満
三種混合(DPT)	生後3か月～90か月未満
麻しん風しん混合(MR)	第1期 生後12か月～24か月未満 第2期 5歳～7歳未満で小学校就学始期の1年前から1日前まで(年長児)
二種混合(DT)	11歳・12歳

B C Gは早めに受けてください。接種前に冊子『予防接種と子どもの健康』を必ずお読みください。予約票は医療機関の窓口にあります。母子健康手帳を必ずお持ちください。接種の間隔に注意し計画を立ててください。予防接種を受けられる医療機関は下表のとおり(B C Gは 印のみ)。

BCG	市内医療機関	電話
	菊地医院 錦町	442-5745
	飯野医院 "	443-5238
	田代内科 "	447-6222
	藤村医院 北町	431-2320
	市立病院 "	432-2277
	ワラビーこどもクリニック 中央	431-1800
	やますげ医院 "	431-2739
	東産婦人科 "	431-2219
	湊医院 "	431-2411
	前島クリニック "	431-2574
	中村医院 "	445-5450
	金子医院 "	431-2071
	荘産婦人科 "	432-2418
	間根内科クリニック "	432-9000
	斉藤クリニック "	445-5311
	児童・生徒のみ	
	飯田医院 南町	441-2730
	三和町診療所 "	441-2701
	腰野医院 塚越	441-4591
	今井病院 "	441-0750

日本脳炎ワクチン接種について/厚生労働省の勧告により、当分の間、日本脳炎ワクチン接種を見合わせますのでご了承ください。また予防接種施行令の一部改正により、第3期(14歳以上16歳未満が対象)の予防接種は廃止となりました。

訪問歯科診療

歯の診療、入れ歯の調整・修理・作成など 対象=市内在住で寝たきりや身体に障害があり通院できない人 診療は保険診療。電話でも申し込みます。

募集しています

介護保険の要介護認定調査員/介護支援専門員、保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士などのいずれかの資格を持つ人 若干人 内容=要介護認定調査に関すること(市内・近隣市への調査は自転車で行います) 報酬=1日で実施した調査の内1件目は4,000円、調査2件目からは3,500円 書類審査、面接 申し込み=電話連絡の上、履歴書、資格などを証明する物の写しを介護保険室(☎433・7835)

レセプト点検者/経験のある有資格者 勤務時間=1か月の内14日 午前9時～午後3時 時給=980円 面接選考 申し込み=写真付きの履歴書を保険年金課(☎433・7736)

非常勤登録者/昭和23年4月2日以降に生まれた人 勤務先=市役所ほか 内容=事務の補助 勤務時間=原則週5日勤務(休日は原則土・日曜日) 午前9時～午後5時(うち休憩1時間) 月156,000円(社会保険含む) 面接選考 申し込み=写真付きの履歴書を13日(郵送は13日必着)までに総務課(☎433・7746)

平成20年度非常勤調理員登録者/勤務先=市立保育園給食調理、保育園用務 勤務時間=原則午前9時～午後5時 月121,000円(社会保険含む) 面接選考 問い合わせ=児童福祉課(☎433・7758) 申し込み=写真付きの履歴書を13日(郵送は13日必着)までに総務課(☎433・7746)

非常勤保健師等登録者/保健師、介護支援専門員、訪問経験を持つ看護師のいずれかの資格を持つ人 勤務先=地域包括支援センター(総合社会福祉センター内) 勤務時間=原則週5日(休日は原則土・日曜日) 午前9時～午後5時(うち休憩1時間) 月220,000円(社会保険含む) 面接選考 問い合わせ=同センター(☎434・6721) 申し込み=写真付きの履歴書を13日(郵送は13日必着)までに総務課(☎433・7746)

平成20年度非常勤保育士・児童厚生員登録者/保育士の資格を持つ人 勤務先=市立保育園が児童館 勤務時間=原則午前9時～午後5時 月156,000円(社会保険含む) 面接選考 問い合わせ=保育士は児童福祉課(☎433・7758) 児童厚生員は福祉・児童センター(☎431・7300) 申し込み=写真付きの履歴書を13日(郵送は13日必着)までに総務課(☎433・7746)

留守家庭児童指導室指導員の登録者/資格=保育士・教員・看護師などの有資格者か子育て経験者 勤務時間=週2～4日程度 平日は午後1時～6時、土曜日は午前8時半～午後6時 時給=820円 申し込み=写真付きの履歴書を児童福祉課(☎433・7758)

保育園延長パート登録者/資格=保育士・教員・看護師などの有資格者または子育て経験者 勤務先=市立保育園 勤務時間=平日は午前7時半～9時半または午後4時～6時半か7時、土曜日は午前7時半～午後2時(月に1回程度) 時給=980円 申し込み=写真付きの履歴書を児童福祉課(☎433・7758)

ケアハウス松原入居者/2人用の1部屋と単身用の6部屋 60歳以上(どちらかが59歳以下でも可) 相談・申し込み=ケアハウス松原(☎432・6747)

蕨市社会福祉事業団日勤ヘルパー(非常勤)/資格=ヘルパー2級以上 若干人 内容=訪問介護業務 勤務時間=週2日 1日3時間程度(担当ケースによる) 賃金=1,400～2,100円(60分訪問の場合、時間帯などによる) 他手当あり 賞与支給あり 面接選考 勤務先・申し込み=電話連絡の上、写真付きの履歴書と資格証の写しを同事業団総務課(錦町3-3-27 ☎432・6760)

蕨市社会福祉事業団夜勤ヘルパー(非常勤)/資格=ヘルパー2級以上 若干人 内容=夜間巡回型の訪問介護業務 勤務時間=週2日程度 午後4時～翌日午前9時(休憩・休息時間120分) 賃金=1日16,000円から(夜勤手当含む、3か月間は14,400円) 他手当あり、賞与支給あり 面接選考 勤務先・申し込み=電話連絡の上、写真付きの履歴書と資格証の写しを同事業団総務課(錦町3-3-27 ☎432・6760)

子どもの催し

福祉・児童センター(☎431・7300) ボランティア募集中/遊びや託児のお手伝いをしてくださる人					
卓球をしよう	9日・3月8日	午前10時半		小・中学生	地域の人と試合もできます 3月8日は大会です(賞品あり 定員20人 申し込みは9日~3月1日)
ママのティータイム	14日・28日	午前10時	無料	親子(乳幼児)	子育て相談もできます
おはなし会	21日	午前10時半		親子(2歳以上)	出演=おはなしくまん
すくすく測定	22日	午前10時半		親子(乳幼児)	身長・体重を計ります
いご・しょうぎマンの日	23日	午後1時半		小学生以上	地域の人が教えてくれます
錦町児童館(☎443・8413)					
ママのティータイム	5日・26日	午前10時	無料	親子(乳幼児)	参加自由
あそび・あそび「なわとび大会」	16日	午後1時半		親子(幼児)~小学生15人	申し込み=同館 自分の縄を持っている人は持って来てください
ひなまつり会	28日	午前10時半	100円	親子(2歳以上)・ちびっこ・のびっこ登録親子 40組	男の子も来てね! 申し込み=同館
乳幼児クラブ	まめっこ(9日) とことこ(16日)	午前10時半			
塚越児童館(☎432・6368)					
母と子のお話会	5日・19日・3月4日	午前11時	無料	親子(幼児)	参加自由
ママのティータイム	8日	午前10時		親子(乳幼児)	ふれあい相談もあります 参加自由
ものづくり教室	23日	午前9時半	500円	小学生 10人	申し込み=9日から
ひなまつり会	29日	午前10時半	100円	親子(2歳以上) 40組	申し込み=19日から
乳幼児クラブ	まめっこ(22日) とことこ(13日)	午前10時半			
北町児童館(☎432・2611)					
工作教室	13日	午前10時半		親子(幼児) 10組	申し込み=同館
ママのティータイム	19日	午前11時	無料	親子(乳幼児)	ふれあい相談もあります 参加自由
ひなまつり・みんなでお弁当を食べよう	29日	午前10時半		親子(乳幼児)	参加自由
乳幼児クラブ	まめっこ(8日 午前10時半) ちびっこ(20日 午前10時) とことこ(21日 午前10時) のびっこ(7日・26日 午前10時半)				
南町児童館(☎432・7271)					
親子フィットネス	18日	午前10時半	1,000円(年間保険料)	親子(2歳以上)	申し込み=同館
親子リズムダンス	22日	午前10時45分		親子(乳幼児)	申し込み=同館
ママのティータイム	25日	午前10時	無料	親子(幼児)	ふれあい相談もあります
乳幼児クラブ	まめっこ(12日) とことこ(14日) ちびっこ(19日) のびっこ(28日)	午前10時半			
地域子育て支援センター・こっこびよ(☎・☎443・5153) 平日の利用/月~金曜日 午前10時~正午					
ぴーなっクラブ	21日	午前10時半	無料	双子や3つ子の集まり	
年齢別のつどい	すところベーククラブ(0歳児)=6日 おれんじクラブ(1歳児)=20日 あつぷるクラブ(2歳児以上)=27日	午前10時半			
地域子育て支援センター・プチプチ(☎・☎442・2903) 育児相談行っています。お気軽にどうぞ。					
開 放 日	0~1歳3、4か月(月・水曜日) 1歳3、4か月~2歳6か月(火・木曜日) 2歳6か月以上(金曜日)				

ご利用ください わらび郷土かるた

まちの様子や歴史が分かる楽しい郷土かるたです。1組700円 ご希望の方は市内の各公民館か市役所3階の生涯学習課(☎433・7729)でお求めください。

献血にご協力を

6日(水) 午後2時~4時 蕨市役所 問い合わせ=保健センター(☎431・5590)

放課後子ども教室 ボランティア募集

子どもたちが安全・安心な活動のできる居場所づくりが目的です。活動日=毎週月曜日の午後2時~5時、週末など ところ=各小学校 学習活動やスポーツなどを指導 申し込み=電話かEメール(住所・氏名・電話・指導内容を記載)で生涯学習課(☎433・7729 sgaku @city.warabi.saitama.jp)

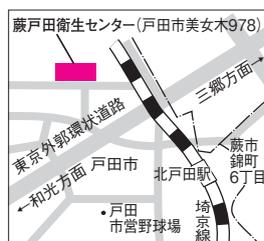
歴史民俗資料館

ブルースハーブハーモニカコンサート~風のひなまつり/3月1日(土) 午後1時半 演奏=浅見安二郎と風のまにまに 第27回特別展「江戸の粋 伝統工芸 江戸扇子」/3月1日~4月27日 午前9時~午後4時半 扇面絵師で花扇流宗家の常見花扇さんと家元・矢崎花康さんによる風流の世界を展示 休館日=月曜日と3月20日 入館無料 問い合わせ=歴史民俗資料館(☎432・2477)

20年度文化活動事業に 助成金

活動成果発表、芸術文化の振興、伝統文化の継承・保存、地域文化の推進、国際交流などの文化活動を行う団体・個人に助成金を差し上げ、活動を応援します。助成額=団体運営に関する経費を除く総事業費の2分の1(300,000円が限度) 手続き=29日までに生涯学習課(☎433・7729)

リサイクル家具が購入できます



蕨市衛生センター組合では、粗大ごみとして持ち込まれた家具をリサイクルプラザで再生し、売り払います。方法=入札方式 1人3点以内 入札金額は300円から8,000円上限で100円単位 期間=11日(月・祝)~16日(土) 午前9時~11時半と午後1時~4時半 再生家具=約200点 対象=市民(未成年者、古物取扱業者、法人、その他の団体除く) 問い合わせ=同組合業務課(☎421・2801 http://www.warabitoda-e-c.or.jp/)

内科・小児科 休日・平日夜間急患診療

休日急患診療

診療=午前9時~正午と午後1時~5時

3日・10日・11日・17日・24日
蕨市急患診療所(☎431・2611)
中央4-9-22 福祉・児童センター内

3日・10日・11日・17日・24日・3月2日
戸田市急患診療所(☎445・1130)
戸田市新曽1295-3 医師会館内

平日夜間急患診療

月~金曜日 午後7時~10時半
蕨市急患診療所(☎431・2611)
中央4-9-22 福祉・児童センター内

産婦人科休日当番医

診療=午前9時~正午と午後1時~5時

3日 荘産婦人科(☎432・2418)
中央5-12-21

10日 東産婦人科(☎431・2219)
中央3-12-6

11日 飯田医院(☎441・2730)
南町2-14-8

17日 西村レディースクリニック(☎447・5311)
戸田市本町3-15-21(カトービル)戸田公園

24日 腰野医院(☎441・4591)
塚越2-5-17

3月2日 岩沢レディースクリニック(☎445・4103)
戸田市本町4-17-28 WINビル301号

緊急漏水修繕休日当番店

時間はいずれも午前8時~午後5時 この時間以外は中央浄水場(☎432・3044)

3日 K O I Z U ☎444・8188

10日 寺尾水道工業所 ☎431・6260

11日 竹内設備 ☎445・2243

17日 桶倉工業 ☎443・3166

24日 東京パイプ工業 ☎431・3767

3月 2日 ムサシ塔栄 ☎441・1144

休日や夜間などに診療している病院をご案内

休日や夜間に診療を行っている県内医療機関を24時間ご案内しています。歯科のご案内や医療相談は行っておりません。問い合わせ=埼玉県救急医療情報センター(☎048・824・4199)

戸田競艇開催日

4日まで・7日~10日・19日~24日・27日~3月3日 収益は蕨のまちづくりに生かされます。詳細=戸田競艇組合(☎441・7711)

市民活動ネットワーク 懇談会に参加しませんか

市民活動のネットワークを深めるために情報交換などを行います。対象=現在ボランティア、NPO活動をしている人、興味や関心のある人 活動=月1回程度 10人程度 問い合わせ=市民担当(☎433・7745)

河鍋暁斎記念美術館

七福宝づくし展 / 25日まで (木曜日、26日～29日休館) 午前10時～午後4時 暁斎が描いた七福神の作品などを展示 **問い合わせ** = 同館 (☎441・9780)

蕨市社会福祉協議会 登録手話通訳者選考試験

3月2日(日) 午前9時半 **資格** = 4月1日現在、満20歳以上(学生を除く)の市内在住在勤者で次のいずれかに該当する人 ①中級手話講習会か手話通訳養成講座のどちらか修了(見込み含む)または同程度の技術がある ②手話通訳活動経験が1年以上ある ③蕨市聴覚障害者協会の推薦を受けた **試験内容** = 筆記、読み取り、聞き取り、面接 **とこ** **ろ** **申** **し** **込** **み** = 所定の申込書に必要事項を記入し、13日必着で蕨市社会福祉協議会 錦町3-3-27 ☎・☎433・1940)

市民会館自主事業 NHK公開録画観覧募集

23日(土) 午後2時 市民会館 テレビ番組「週刊ブックレビュー」収録の観覧 **出演** = 児玉清さん、中江有里さん **観覧申し込み** = 官製往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号、住所、氏名、電話番号、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を書き7日(必着)までに蕨市民会館「NHK週刊ブックレビュー」係(〒335-0004 中央4-21-29 ☎445・7660) **主催** = 蕨市(財)蕨市施設管理公社、NHKさいたま放送局

市民体育祭・第45回蕨市民スキー大会

3月14日～16日 2泊3日 群馬県鹿沢スノーエリア 25,000円 **申し込み** = 12日～26日にアラトスポーツ店(☎431・2012)か蕨市スキー連盟・上飯屋(☎433・7725)

手作りパン販売中

知的障害者の皆さんの授産施設「レインボー松原」(☎444・6647)では手作りパンを販売しています。**販売** = 火～金曜日(12日はお休み)の午前10時から総合社会福祉センター

市役所正面ロビー	8日・22日	正午
東公民館	5日・14日・19日・26日	午前11時半
下蕨公民館	6日・28日	
福祉・児童センター	14日・21日・28日	午後2時
交流プラザさくら	19日	
旭町公民館	14日	

蕨パソコン支援隊員募集

中央公民館パソコンルームの有効活用や、小・中学校を含めた公共施設のIT環境の向上を目的に活動するボランティア。**申し込み** = 住所・氏名・電話番号・Eメールを記載して生涯学習課(☎433・7729 sgaku@city.warabi.saitama.jp)

ジュニアリーダーズスクール

対象 = 小学4年～中学生 40人 **クッキング&レク** / 17日(日) 午前10時 中央公民館 500円 **申し込み** = 8日まで **開校式** / 3月16日(日) 午前10時 北町公民館 **申し込み** = 3月7日までに生涯学習課(☎433・7729)

生涯学習カレンダー

受取は3月下旬に公共施設で / 平成20年度版の生涯学習カレンダーの配布は3月下旬ごろです。希望する人は市役所や公民館、図書館などの公共施設でもらえます。なお、市内の小・中学校、市立保育園に通っている児童・生徒・園児は、各学校・保育園を通じてもらえます。**問い合わせ** = 生涯学習課(☎433・7729)

ドリーマ松原

地域活動支援センター利用者募集 / おおむね65歳未満の人で、障害者手帳を持ち、外出機会を増やしたり、リハビリや仲間を作ったりしたい人はご利用ください。**講座 / とこ** **ろ** = 総合社会福祉センター 市内在住の障害者と介護者 5人 **申し込み** = いずれも29日までにドリーマ松原(☎432・6830 ☎441・5405)

書道	3月12日・13日 午後1時半	1回 100円
手芸	3月14日 午後1時	500円

桜のまち 南町文化展作品募集

誰でも参加できる作品展 / 3月29日・30日 **種目** = 書道、俳画、絵手紙、墨染め、絵画、手芸、彫刻、版画、俳句など 1人1点 **搬入** = 3月26日(水) 午後2時 **搬出** = 3月30日(日) 午後4時 **申し込み** = 12日～3月10日に南公民館(☎442・4055) **申込書**は同館でもらえます。

行政書士相談

27日(水) 午後1時～3時 **内容** = 遺言書・離婚協議書の作成相談や外国人市民相談など **とこ** **ろ** **詳細** = 市民担当(☎433・7745)

市町村職員採用情報フォーラム

28日(木) 午後1時半 大宮ソニックシティ 基調講演ほか 先着500人 15日までにインターネットでの申し込みが必要です。詳しくはホームページ <http://www.hitozukuri.or.jp/navi/event/forum.html> を御覧ください。**詳細** = 彩の国さいたま人づくり広域連合自治人材開発センター(☎048・664・6681)

わらび学びあいカレッジ

開校5周年記念講演会 ~日本人らしく...父・高田好胤からの贈り物 / 3月8日(土) 午後2時 市民会館 **講師** = エッセイスト・高田都耶子さん 手話通訳あり **市民ふれあいオペラコーラスコンサート** / 4月6日(日) 午後3時 市民会館 **演目** = オペレッタ「こうもり」より第2幕抜粋ほか 入場券(1枚100円)は市民会館で販売中 **主催** = わらび学びあいカレッジ事務局・市民会館 **詳細** = 同事務局(☎444・2122)

40周年記念 蕨市消費生活展

23日・24日 午前10時～午後3時半 中央公民館 パネルディスカッション、もったいないカルタ大会、農産物直売など 23日はレインボー松原のパン販売 **詳細** = 商工生活室(☎433・7750)

松原会館

対象 = 60歳以上の人 **要登録** **健康教室～ヨガ** / 21日(木) 午後1時半 25人 **申し込み** = 同館(☎443・6542 ☎433・1868)

心配ごと相談	5日・19日 午後1時～4時
結婚相談	10日 午前10時～午後3時 27日 午後1時～4時
休館日	3日・12日・13日・17日・25日

趣味講座受講生募集

新講座 ヨーガ	第1・3月曜日	午前10時	30人
生け花	第3火曜日	午前10時半	15人
書道1部	毎週水曜日	午前9時	20人
書道2部	毎週水曜日	午前11時	20人
民舞踊	第1・3水曜日	午後1時	15人
自彊術	毎週水曜日	午前10時	60人
水墨画	第2・4木曜日	午前10時	20人
俳句	第2木曜日	午後1時	15人

受講料は無料(教材費は別) 応募者多数の場合は抽選 **申し込み** = 60歳以上と分かる証明書のコピーを持ち3月7日までに同館

老人憩いの家みつわ苑

対象 = 60歳以上の人 **民謡教室** / 14日(木) 午後1時半 **ソフトエアロビ** / 22日(金) 午前9時半 500円 **3B健康体操** / 26日(火) 午前9時半 500円 **なかよし発表会** / 29日(金) 午前10時 くるみ保育園と高齢者の交流 **詳細** = 交流プラザさくら(☎432・7271)

ご相談ください各種相談			
相談名	と き	とこ	問い合わせ
法律相談	14日・28日(予約制) 午後1時～4時	市民会館	市民課市民担当 ☎433・7745
登記・法律相談	7日・21日(予約制)	市民課市民担当	
行政相談	13日 午後1時～3時	市民課市民担当	
国税相談	20日	市民課市民担当	
人権相談	15日 午前10時～正午	中央公民館	
女性の心と生き方相談	8日・22日(要予約) 午後1時半～4時半	市民会館	
消費生活相談	火・金曜日 午前9時半～11時半 午後1時～4時	商工生活室	☎432・4286
住宅リフォーム相談	13日 午後1時半～3時半	中央公民館	商工生活室 ☎433・7750
ふれあい相談	21日 午前10時半～11時半	北町児童館	家庭児童相談室 ☎431・3449
教育相談	月曜日と祝日除く毎日 午前9時～午後4時	教育相談室 (福祉・児童センター内)	☎0120・378302
子どもなんでも相談	月曜日と祝日除く毎日(予約制)	家庭児童相談室 (福祉・児童センター内)	☎431・3449
環境相談 エコ100番	祝日除く月～金曜日 午前8時半～午後5時	安全安心推進課生活環境係	☎443・3706

スポーツ・文化・テレビのお知らせ

■ウォーキング&軽スポーツ教室

26日・3月4日・11日(予備日3月18日) 毎週火曜日 午前9時半 市民体育館ほか 内容=ウォーキング、健康体操など 先着50人 500円 動きやすい服装、室内運動靴を持参してご参加を。申し込み=22日までに保健体育課(☎433・7730)

■市民体育館(☎432・2611)

今月の一般開放 / 料金 = 高校生以上140円、小・中学生50円			
テニス	1面	毎週水曜日	ソフト=午前9時~11時 硬式=午後1時~3時
バドミントン	4面	毎週金曜日	午前9時~11時
バスケットボール	1面	9日・16日を除く土曜日	午後1時~5時

ラテン系フィットネス ZUMBA / 3月3日~31日 毎週月曜日 午前9時 1,500円 託児あり 癒しのヨガ教室 / 3月26日~4月23日 毎週水曜日 午前9時 1,500円 託児あり 申し込みはいずれも同館

■図書館(☎444・4110)

絵本と紙芝居 / 2日・9日・16日 午後2時半 おはなし会 / 6日・13日 午後3時半 日曜紙芝居 / 17日(日) 午後2時半 1階展示コーナー / テーマはバレンタインデー 新春図書館寄席 / 9日(土) 午後2時 出演=三遊亭鳳志さん 80人 申し込み=同館 休館日 / 4日・11日・12日・18日・21日・29日 21日~29日は蔵書点検により休館となるため、7日~20日の間は、本10冊と紙芝居8組までを3週間、14日~20日の間は、CD・カセットテープ8点とビデオテープ3本までを2週間借りられます。

■東公民館(☎442・4052)

「おはなしワラビン」へようこそ! / 乳幼児=25日(月) 午前11時半 児童=29日を除く金曜日 午後4時 絵本の読み語りや紙芝居 こころと体をリフレッシュ「太極拳」講座 / 16日~3月15日 土曜日 全4回 午後1時 20歳以上 30人 申し込み=8日まで 子育て学級「すくすく子育てサロン」 / 20日・27日・3月5日・12日・19日・20日 午前10時 市内在住の2、3歳児の親 先着20人 500円 申し込み=13日までに参加費を添えて 朝の健康体操 / 平日 午前8時45分~55分

■北町公民館(☎432・2225)

北町地域住民講演会~地域で支える認知症 / 15日(金) 午後7時 講師=(社)認知症の人と家族の会 宮下房江さん はじめての硬式テニス / 3月7日~28日 毎週金曜日 午前10時 初心者~初級者(試合経験のない人)20人 ラケット借りられます(有料) 申し込み=15日から

■旭町公民館(☎432・4053)

ぶちトマトくらぶ~畑でやさいをつくろう / 3月~11月 毎月第1土曜日 午前9時 小学生 先着20人 1,000円 申し込み=5日から参加費を添えて同館か中央公民館か下蔵公民館

■西公民館(☎442・4054)

0・1・2ちゃんママのおしゃべり広場 / 0歳児=18日(月) 持ち物=バスタオル(床に敷きます) 1・2歳児=25日(月) いずれも午前10時 手遊びや絵本が楽しめるほかママ友達も作れる広場です。お気楽体操広場 / 毎週火曜日 午前10時~11時 素晴らしい紙芝居の世界~演じるよろこびを深めよう / 20日・27日 午前10時 内容=①紙芝居の歴史、絵本との違い、理論と演じ方 ②演じてみよう 20人 託児あり 講師=紙芝居文化の会 田中和子さん 申し込み=15日まで 外遊びで子どもは育つんだ! / 3月15日(土) 午後2時半 プレーパーク講演会 講師=NPO法人ゆめ・まち・ねっと代表 渡部達也さん 託児あり 申し込み=3月7日まで

■南公民館(☎442・4055)

水墨画教室 / 19日(火) 午前10時 先着15人 無料 申し込み=5日から 土星の「わか」を見てみよう / 22日(金) 午後7時 小学生とその親 先着20組 申し込み=5日から 雛祭り料理を作ろう / 28日(木) 午前10時 先着15人 800円 託児あり 申し込み=5日から(電話不可) ウィークエンドスクール / 小学生~高校生の点字入門教室=9日(土) 午後3時 おはなしくまさん=16日(土) 午後2時 サタスタ=9日・16日・23日 午前10時

■中央公民館(☎432・2530)

戦後から昭和の教科書展 / 21日まで 正面ロビー 尋常小学校の算術書、児童の算術ノートなども展示 パソコンルーム開放 / 10日(日) 午後1時半~3時半 学習相談日 / 12日・3月10日 午前10時~午後5時 生涯学習についてなんでもご質問ください。無料。消費者問題講座 / 13日(水) 午前10時 テーマ=新卒の年金詐欺にあわないために 先着40人 申し込み=同館 子育てびよちゃん / 25日(月) 午前10時 0・1歳児とその保護者 赤ちゃん紙芝居があります ボランティアも募集中 ボランティア募集中 / 子育て学級(2・3歳児の託児) 手遊び指導や子育てアドバイスなど

■下蔵公民館(☎441・1560)

おもちゃの病院 / 10日(日) 午後1時半~3時 壊れたおもちゃの修理 部品代実費 おもちゃの修理をしてくれるボランティア「おもちゃドクター」募集中 しもわらびベビーパーク / 0歳ママ=22日(金) 午前10時半 持ち物=バスタオル 1・2歳ママ=26日(火) 午前10時 ボランティア募集中 子ども囲碁交流会 / 3月15日(土) 午前10時 小学生 先着40人 申し込み=12日から同館か中央公民館(☎432・2350) さくらコンサート / 3月16日(日) 午後1時半 出演=サクソフォンアンサンブル「M O O N」 25日から同館で整理券がもらえます。ほっとスペースすまいるぱーく / 6日・12日・13日・15日・22日・26日・27日 午後3時~5時半 1階・講座室を開放します。



アナログ 9ch
地デジ 11ch

「ハローわらび」番組表

市からのお知らせ・地域の問題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時、正午、午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	2 / 1(金)~7(木)	8(金)~14(木)	15(金)~21(木)	22(金)~28(木)	29(金)~3/6(木)
00	タウンタウンワイド 錦町児童館くわんぐクラブ 新春芸能競艶会	タウンタウン ピアノコンサート 親子ヨーガ教室	タウンタウン 塚越児童館で豆まき 南小の糸ぐるま体験	タウンタウンワイド ヘルスアップセミナー 丸太遊びと火起こし体験	タウンタウン 親子フィットネス すくすく子育てサロン
10	東中で百人一首大会 北小の親子英会話講座	市政ガイド 市・県民税の申告について	市政ガイド 児童の安全安心な居場所 放課後子ども教室	初春図書館寄席 フラワーアレンジメント	探れたてスポット 地域の問題盛りだくさん
20	クラブ記念日 男子厨房に來たれ! 「ミナミチューボークラブ」	わらび歴史チャンネル 蕨城址公園	施設べんりガイド 精神障害者の憩いの場 「糸ぐるま」	特集・ウイークリーナウ 蕨の歴史を彩った パイスケ作りの今	クラブ記念日 親子体操サークル 「ミッキーキッズ」
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報